				<u> 令和 2 </u>	<u> 平及 </u>	<u>子炒</u>	<u>火 </u>	· 学校			<u> </u>									
拉		者	祁立 足 立 工 業 高 等	学校	全日制課程		進		績 大	年制学	5% 5% 大	期学	0% 専 学	門 が	22%	就職	61%	その	他	12%
校							路	特	徴	•		学校	斡旋就	職希望		7定率10		小子	· * F	L 47
章		// 5	つのコースで夢をつかもう!			基 :	主力	な部活	動泳	八野塚 、ウエイトト	、ザツ刀 ・レーニンク	一、硬式 、軽音第	ァニス、ハ 纟、原動	・ ^{スケット)} 機、マ	ァール、 シンク	、ハトミン クラフト、	ケン、更 鉄道研	则但、系 开究、写	€週、早 ≩真	、垗、水
		_	- 102 0041	雨 红			学	校評	価	施記	设·設備	満足度:	生徒789	%、保証	隻者98	8%、生	:徒授	業満足	度71%)
	所 在	足足	⁻ 123-0841 -立区西新井四丁目30番1号	電話番号	03-3899-1196	الـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	入	募集人	員			支術科:推	έ薦704				(男女	問わす		
基	アクセ)日暮里・舎人ライナー谷在家駅東口下車 忿)東武大師線大師前駅下車 徒歩15分	走歩10分		本	学		30		男女	1.17	31	_ 5	男女	0.80	02		男子	0.80
) 東武スカツリーライン西新井駅西ロ下車バス(約10分)	足立工業高校	英南下車 徒歩3分		者		年度	推薦				薦				推薦		
本	学	科総	令技術科			1.4		応	募 入									-		
	在生生	籍 40	09人(男子387人、女子22人)					応 倍	募 入 学 力		男女	1.02	学		男女	0.71	学		男子	0.89
情		刻辺	 熟度別授業(数学·英語·工業)、少人数授業	(国語•家庭	• 丁鈭)	1	抜		生	学力 検査				!力				学力 ├ 検査 ├		
-	特 · · · · ·	1玖	白月	*経営推進 [*]	3.笛	報	情			人			12				1			
報	ホームペー	ージ <u>ht</u>		年度(単位:万	i円) 2,528		報	その	他											
	その	他	校 服 制用		ブレザー(紺) ブレザー(紺)	 		の 特 よ学校行	徴事			1	本育祭(5月)、	文化冬	祭(10月)			
										- Um	داد را ما		61. 73)						
— ·	ヒォー	+ 六	+W+st:77	~田 ゼリー	きょうしょう はまま	といせ	牙子			~ HH-		/学 前百、								
目:	指す学	校	· ·	こ根ざし、ナ	地域のものづく	り教	教育	の発信	源と											
目:			今年度の重点目標	こ根ざし、け	地域のものづく	り教	教育	の発信	源と			、信頼を取組と自								
	キャリ	ア教育	今年度の重点目標 、生活指導の充実	こ根ざし、!	地域のものづく	くり教	文育	の発信	源と											
E	キャリ ・全学: ・2学年	ア教育 年を通じ 三全員 <i>の</i>	今年度の重点目標 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 Dインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す	- -る。	地域のものづく	くり教 	文育	の発信	源と											
E 標	キャリ ・全学 ・2学年 ・「生活	ア教育 年を通し 全員の 話指導約	今年度の重点目標 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す 充一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習	- -る。	地域のものづく	くり教 	教育	が 	·源と											
E	キャリ ・全学 ・2学年 ・「生活	ア教育 年を通し 全員の 話指導約	今年度の重点目標 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 Dインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す	- -る。	地域のものづく	くり教	教育	が発信	·源と											
月 初 〔1	キャリ・全学: ・2学年: けさせ	ア教育 年を員の 手 会員 が 表 は 規 範 に 力 の に 力 の に 力 の に 力 の に り の り の り の り の り の り の り の り の り の	今年度の重点目標、 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す 充一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習り 意識を醸成する。	⁻ る。 慣を身につ	地域のものづく	くり教 	查	がの発信 	- アンファイン (アンファイン) - 1 (アンファイン											
E 標	***・ ・全学: ・2学年・ ・「生活けさせ ・学力	ア教育 年を員の 活指導範 、 大力の向 上推	今年度の重点目標、 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す 充一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習信意識を醸成する。 向上 進プランに基づいた学力調査を実施して、生徒の学	⁻ る。 慣を身につ	地域のものづく	くり教 	数育	が 	· 源と(
月 初 〔1	キャリ ・全学生さ ・2学生さ ・ 世 ・ 世 ・ 世 ・ 世 ・ 世 ・ 世 ・ 世 ・ 世 ・ 世 ・ 世	ア教通(の 年全員第年 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	今年度の重点目標、 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す 充一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習信意識を醸成する。 向上 進プランに基づいた学力調査を実施して、生徒の学 改善や生徒の基礎学力の向上を図る。 テストを年3回実施し、結果分析に基づく学習指導を	-る。 慣を身につ や力の実態を	地域のものづく	くり教 	数育	がの発信 	· 源と(
	キャリ 学年記せ 学力 上 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ア教通(の 年全員導統: 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人	今年度の重点目標、 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す 充一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習信意識を醸成する。 向上 進プランに基づいた学力調査を実施して、生徒の学 改善や生徒の基礎学力の向上を図る。	-る。 慣を身につ や力の実態を	地域のものづく	くり教 	教育	がの発信 	源と (
標類	キャリデー キャック ・ 2 学生 さ	ア教育通の 2 中 の 1 大 の	今年度の重点目標、生活指導の充実して系統的にキャリア教育を行う。のインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す 充一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習信意識を醸成する。	-る。 慣を身につ や力の実態を	地域のものづく	くり数 	数	がの発信 	· 源とし											
	キャリ学年記せ ・2学生さ ・2学生さ ・把基組外 ・地域業	ア教・音音 、	今年度の重点目標、生活指導の充実して系統的にキャリア教育を行う。カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施する一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習り意識を醸成する。	ーる。 慣を身につ や力の実態を を行う。	地域のものづく	くり数 	数	がの発信 	源と (
	キ・全学生さ 様力 上 を 様	ア年三 1 、	今年度の重点目標 、生活指導の充実 して系統的にキャリア教育を行う。 カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施す 充一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習信意識を醸成する。	ーる。 慣を身につ や力の実態を を行う。	地域のものづく	くり数 	牧育	がの発信 	- アンファン・											
	キ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ア年三 1 、	今年度の重点目標、生活指導の充実して系統的にキャリア教育を行う。カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施する一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習り意識を醸成する。	-る。 慣を身につ や力の実態を そ行う。	地域のものづく	くり数 	牧育	がの発信 	源と (
	キ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ア年三 1 、	今年度の重点目標、、生活指導の充実して系統的にキャリア教育を行う。 カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施する一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習り意識を醸成する。 一はプランに基づいた学力調査を実施して、生徒の学改善や生徒の基礎学力の向上を図る。テストを年3回実施し、結果分析に基づく学習指導を導を行い、資格取得者数を向上させる。活用して放課後講習の充実を図る。 「接の推進特色を生かした地域連携を推進する。」 ・設備・人材を生かし、近隣の保育園、小学校、中学き続き充実させる。 されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加され	-る。 慣を身につ や力の実態を を行う。 や校との連 せる。		くり数 	教育	がの発信 		4	・年度の	取組と自	日己評価			今 在田		2年度1	OV在库	05Æ
	キ・2・「け 基・把基組外 地工本・地 学年記せ 学力 提礎織部 域業校交域	ア年三 1 、	今年度の重点目標、生活指導の充実して系統的にキャリア教育を行う。カインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施する・基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習信意識を醸成する。 一上 進プランに基づいた学力調査を実施して、生徒の学改善や生徒の基礎学力の向上を図る。テストを年3回実施し、結果分析に基づく学習指導を導を行い、資格取得者数を向上させる。活用して放課後講習の充実を図る。 携の推進 特色を生かした地域連携を推進する。 ・・設備・人材を生かし、近隣の保育園、小学校、中学き続き充実させる。	-る。 慣を身につ や力の実態を を行う。 や校との連 せる。		くり数 	教	が発信			・年度の	取組と自	日己評価			今標度実		3年度	04年度	05年度
	キ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ア年三 1、	今年度の重点目標、生活指導の充実して系統的にキャリア教育を行う。のインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施する一基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習り意識を醸成する。 一生 進プランに基づいた学力調査を実施して、生徒の学改善や生徒の基礎学力の向上を図る。テストを年3回実施し、結果分析に基づく学習指導を導を行い、資格取得者数を向上させる。活用して放課後講習の充実を図る。 「機の推進特色を生かした地域連携を推進する。」 「会議・人材を生かし、近隣の保育園、小学校、中学き続き充実させる。」 されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるが表現を表現しています。	-る。 慣を身につ や力の実態を を行う。 や校との連 せる。		くり数 	教育	の発信	29 目標 100	年度 実績 100	年度の 30 目標 100	取組と 自 年度 実績 100	31 ² 目標 100	王度 実績 100	10	標 実 (0	績	目標 100	<u>目標</u> 100	目標 100
日標 (1) 日標 (2) 日標 (3) 数	キ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ア年三 おおり かん と こうので かん と こうの で は 美断指を 連 の設引施 は かん と こうの と しゅう かん と こうの と しゅう かん と こうの で しゅう かん と こうの と しゅう かん と こうの と しゅう	今年度の重点目標、生活指導の充実して系統的にキャリア教育を行う。のインターンシップ、1学年全員の企業見学を実施する・売ー基準」に基づき全教員で指導し、基本的生活習慣意識を醸成する。 一方上 進プランに基づいた学力調査を実施して、生徒の学改善や生徒の基礎学力の向上を図る。テストを年3回実施し、結果分析に基づく学習指導を導を行い、資格取得者数を向上させる。活用して放課後講習の充実を図る。 ・接の推進 特色を生かした地域連携を推進する。 ・・設備・人材を生かし、近隣の保育園、小学校、中学き続き充実させる。 されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加されるイベント等へ生徒を運営スタッフとして参加される	-る。 慣を身につ や力の実態を を行う。 や校との連 せる。		くり数 	教	の発信		年 度 実 績	* 年度の 30 目標	取組と自	31 ² 目標	T		標 実 10 5	績 [目標	目標	目標

足立工業高校の特色

地域に支えられ、創立58年目を迎えます。

総合技術科

第1学年

「ものづくり」に必要な工業に共通する基礎科目を体験的に学びます。

第2-3学年

機械系(2コース)・電気系(3コース)

に分かれ、専門を深めます。

設備拠点校として充実した施設・設備

蔵前工・荒川工の実習を受け入れています。



総合 技術科





電気 システム コース

